

寿 つとぶきだい

公民館報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

平成29年3月1日現在の寿台
総世帯数 1,436世帯
総人口 3,036人
男 1,447人
女 1,589人

松本市寿台公民館
〒399-0021
松本市寿豊丘649-1
TEL. (0263)58-6561
FAX. (0263)86-7964

各町会からの情報発信

松本市自主防災組織防災活動
支援補助金(補助額3分の2)

● 除雪機



二丁目町会



二丁目町会



三丁目町会

● 災害用ワンタッチテント



四丁目町会

屋外トイレ、シャワールーム、物置、更衣室、急な雨等、様々な用途として使用出来ます。

平成 28 年度に除雪機を購入しました。補助額は3分の2です。高齢化が進み、雪かき困難な家庭が増える中、活躍しています。

● ポータブル発電機&灯光器



東町会

発電機は周波数の切り替えスイッチがあり、電気機器の周波数に合わせて使われます。災害時はもちろん、夜間の行事にも活用できます。

地域活動助成事業



五丁目町会

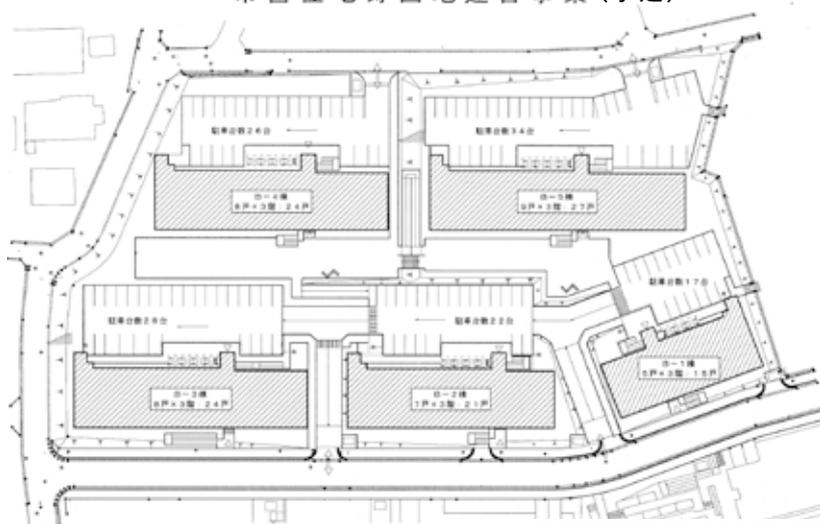
市町村振興宝くじの収益金を財源としている、長野県市町村振興協会の地域活動助成事業を活用し、夏祭り用の半纏や、町内公民館の机などを購入しました。

九丁目の整備事業



公園の入口にあった大量の盛り土の撤去、フェンスの一部改修、危険遊具の撤去を行いました。約80㎡の面積が確保でき、公園の有効利用や、特に防災の観点から避難場所の整備にも繋がりました。

市営住宅寿団地建替事業(予定)



B-2棟が完成!

三丁目の市営住宅B-2棟(21戸)が完成し、2月1日から入居が開始されました。B棟は1~5棟からなり、順次建築され平成31年度に全5棟が完成になる予定です。完成時には111世帯の仲間が増えることとなります。新しい仲間の力で寿台が益々元気になると良いですね。



南東からの外観

< 計画配置図 >

棟名	建設年度
B-1棟	平成28年~29年度
B-2棟	平成27年~28年度
B-3棟	平成30年~31年度
B-4棟	平成30年~31年度
B-5棟	平成29年~30年度



編集後記

館報編集委員(町内公民館長)

五丁目

奥野 征勝

冬の寒い朝でした。通りかかった高齢の女性に「いつも公民館のご活躍ご苦労様です」と、挨拶されました。私は、心も身体も温かくなるのを覚えました。

八丁目

高山 章子

初めての役で最初は不安でしたが、皆様のご協力をいただき、何とかやってこれました。ラジオ体操、豆まき等の行事を通して、町会の方々と交流することができ、大変貴重な経験になりました。ありがとうございました。

九丁目

伊藤 千里

以前は何気なく読んでいた館報でしたが、大勢の方の協力で作られている事がよく分かり、貴重な一年になりました。

四丁目

館報編集委員長
高宮 仲夫

「町内公民館で何するの」から始まり、右も左も解らないまま、寿台公民館報の作成に参画し文化祭に参加するなど、色々な経験と交流が出来ました。さらに、町会住民の親睦と健康維持を図るため、マレットゴルフ大会が、皆様の協力により無事大盛況に終わりました、感謝申し上げます。



東町会

野口 万紀子

今回この役を頂くまでは子どもに関わった行事に出るのが精一杯でした。公民館報に載せる記事のためではありますが、様々な行事・個人に行き合い町内の出来事に目を向ける事が出来ました。あつという間の一年でした。

一丁目

百瀬 茂治

2階建て市営住宅の取り壊しの関係で、10月からの就任となりました。年度途中からの参加で心配でしたが、他町会の町内公民館長さんに色々教えていただき、無事に務めることが出来ました。ありがとうございました。

二丁目

館報全市版編集委員
戸田 道雄

取材ということで、文化祭に参加した中学生など日ごろつながりのない人と話ができて、楽しく編集委員を務めさせていただきました。ありがとうございました。

三丁目

山田 仁子

年度途中で役を仰せ付けられ、内容を把握できないまま一年が過ぎてしまった気がします。

文化祭で初めて町会の行事に参加させていただき、会長さんをはじめ他の役員の方々のご苦労を知り、感謝しなければいけないと思いました。これからも三丁目が益々発展することを願っています。

三九郎とまゆ玉



▼四丁目町会

▼東・八・九丁目町会(合同)

▲三丁目町会

▲二丁目町会

▲五丁目町会



まつかわ落語会「風まんだら」の皆さん
うと頑張っ
ている全町
会の主たる
役員が親睦
をはかる良
い機会に
なつたと思
います。

また同日に寿台町会連合会の役員懇談会も行われました。日頃から寿台をより良くしよう、とても楽しいひと時でした。

て新春落語会が行われました。新年から大いに楽しませてくれたのは、まつかわ落語会「風まんだら」の皆さんです。松川村の落語好きが集まった、親しみやすい方々でした。思わず笑ってしまったのがメンバーのお名前…。善亭穴太(よしいあな)さんや豆大福さんなど、とてもユニークでした。人情味あふれた落語を聞かせてくれ、人と人の繋がりやコミュニケーションの大切さなどを改めて考えさせられながらも笑いを誘う、とても楽しいひと時でした。



人と人の絆の大切さなどを楽しく話してくれた善亭穴太さん
組みとし
会の取り
推進協議
人権啓発
寿台地区
日(土)、
1月14

新春初笑い 五味行子